

UT

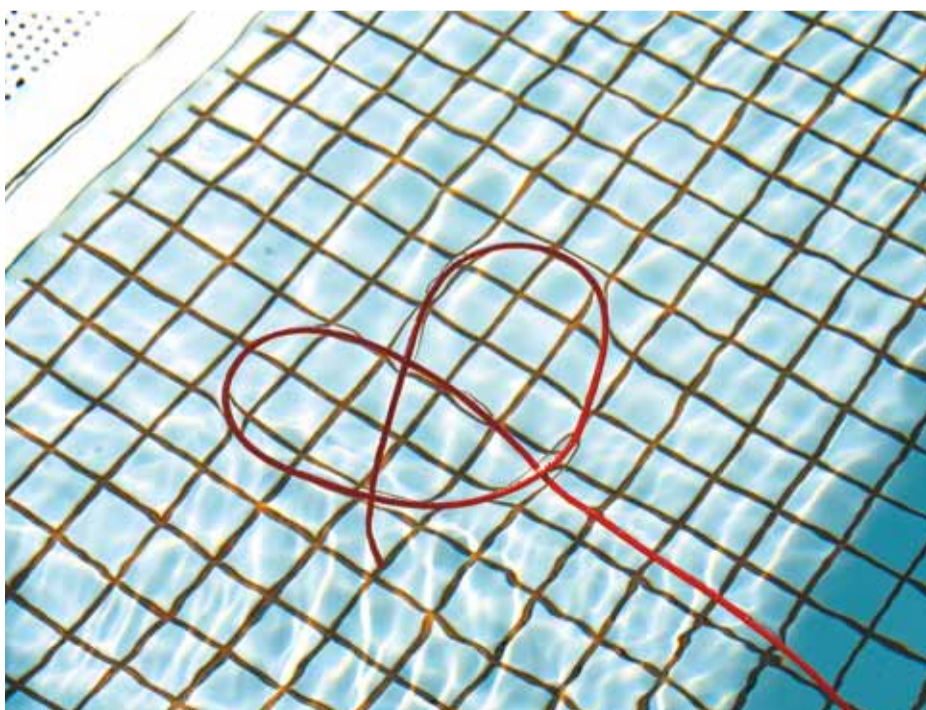
知られざる活動に光を。

United Tomorrow

ユナイテッド・トゥモロー Vol.5



水の中に、赤い糸。



ボランティア同士の結婚は10組目!

特定非営利活動法人プール・ボランティア

河村 宏・香織 ご夫妻

〒540-0034 大阪市中央区島町2-4-3-902
TEL&FAX.06-4797-8299

<http://www.pool-npo.or.jp>

プール・ボランティアで活動するようになって7~8年の香織さんと4年目の宏さん。活動後の飲み会で香織さんの笑顔に魅了され、その後、宏さんがデートに誘われたそうです。そして愛を育み今年8月にゴールイン。陽気ないい人ばかりの仲間たちに祝福されて今回のプール結婚式となりました。テレで恥ずかしがる宏さんといういい笑顔の香織さんの姿に幸せのオーラがプール全体にあふれました。副理事長の織田さんにお聞きすると、ボランティア同士の結婚はこれで10組目。婚活が話題になる現代に、これは奇跡なのかもしれません。子供たちといっしょに遊んでいる感覚がとても楽しく、プール・ボランティアは飽きることがないとお二人もおっしゃいます。ボランティアという心の根っこにある価値観が、人を強く結びつけるのかもしれません。なんだか心の中がじんわりあったかくなる取材でした。

CHANCE×TRY=CHANGE

チャンスに
挑戦する者だけが、
未来を変える。



東南アジアからJリーガーを。アジアからバロンドールを。

一般社団法人JDFA

代表理事 木場 昌雄

〒550-0003
大阪市西区京町堀1丁目6-15 SENCAビル3F
TEL: 06-6441-1457
E-mail: info@jdfa-japan.com

<http://www.j-dreamfootball.net>

子供から若者まですべてのサッカープレイヤーにチャンスを与えたいとジャパン・ドリーム・フットボール・アソシエーションを立ち上げた木場氏。淡路島でサッカーとともに育ち、サッカーの強豪滝川第二高校のセレクション(選抜試験)を勝ち抜き、高校卒業時にはガンバ大阪からスカウトされJリーガーとなった。いつも自ら夢にぶつかり道をなんとか切り開いてきた。ケガに苦しみながらも夢をあきらめ切れなかったと当時を振り返ります。ガンバ大阪での12年間ではキャプテンも経験。その後、富山〜滋賀とチームを移り、34歳のときにタイへわたる決心をした。文化や環境の違いや恋人との別れを跳ねのけひたすらサッカーボールを追いかけた選手生活だった。そして引退。タイリーグとの運命の出会いが今回のJドリームプロジェクトへとつながった。サッカーひと筋で戸惑うことも多いが、東南アジアからJリーガーを誕生させ、いつの日かアジアからバロンドール(世界最優秀選手)を輩出したいと夢を膨らませている。来年にはタイでのサッカークリニックやスカウト活動がスタートする。将来Jリーグが、スペインやイタリアやドイツのプレイヤーからあこがれる存在になるのかもしれない。





大きくなったら
なんになる？

特定非営利活動法人 アイセック・ジャパン

アイセック インターン生 浦田 敬子

〒162-0814

東京都新宿区新小川町 4-16 及川ビル 3F

<http://www.aisec.jp/>



(上段) 見浪 悠太 / 伊瀬 綾香 / 永島 浩明 / 古川 浩康 / 佐藤 遼
(下段) 西田 有紀 / 山口 拓馬 / 河上 麗子 / 浦田 敬子 / 加藤 大貴

セーラームーンになりたかったんです。

11月11日西宮市立西宮高校で、海外インターンシップを運営しているアイセックのインターン生による授業取材した。アイセックはさまざまな高校でこういった授業を実践しているそう。今回のインターン生は10名。それぞれが海外での経験を、高校生たちに写真を見せながら紹介していく。関西学院大学の浦田さんは、フィリピンのNGO団体に参加した。幼い頃にいろんな夢を描いたように、大きな夢を描きなおしてそれを目標に高校の勉強や部活をがんばってほしいと高校生に語りかけます。幼稚園の頃は大きくなったらセーラームーンになりたかったと笑う浦田さん。高校生の時にニューヨークに留学し国連ツアーに参加。映画が好きだった浦田さんはそこでアンジェリーナ・ジョリーがさまざまな慈善活動に取り組んでいることにも触発されたという。セーラームーンにあこがれた正義の心、映画からつながった社会貢献活動…。すべてが自分の人生につながってゆくと実感しています。『セーラームーンを高校生が知らなかったみたいでウケなくて…』と笑う浦田さんの瞳にはちゃんと自分の夢が見えているようです。なにが正しくて、なにをしたいのか、なかなかわかりづらい高校生にとって、浦田さんのやり方もひとつの参考になっているように取材を通して感じました。

『ええことしようや』で
はじめた社会貢献活動。

学生時代に友達に誘われて四肢が不自由な方のボランティアをされた新美さん。ボランティアでは限界があると実感したそうです。企業であればできることもあるのでは…と思いながら街に密着した会社ということで鉄道会社に就職。入社後数年がたち、『街にええことしよう!』の呼びかけで未来のゆめ・まちプロジェクトがスタートしました。もちろんその中にはNPO団体を助成する基金もあります。都市交通、不動産、エンタテインメント・コミュニケーション、旅行、国際輸送、ホテル、流通と多岐にわたるグループ社員全体をつなぐ活動としても社会貢献に取り組んでいるそうです。自ら運営した植樹イベントでは、息子さんと一緒に下草刈りとか。そんな新美さんの背中を追うようにがんばっているのが満留さん。小2ではじめたガールスカウトで、楽しいことも悲しいことも補い合う精神を身につけました。いまはお客様と浴線を盛り上げたくていろんな活動に参加しているそうです。ブログの更新も担当していて、やっぱり反応が返ってくるのがうれしくて…と社会貢献担当としてのやりがいを感じていらっしゃいます。この線路が夢やまちや未来につながっていると信じて、日々、頑張っているお二人でした。



阪急阪神ホールディングス株式会社
阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト事務局

(左から)
新美 佳代 / 満留 千裕

〒530-0012
大阪市北区芝田一丁目16番1号

<http://www.hankyu-hanshin.co.jp/yume-machi>





自分のことを
後まわしにする性格
だったんです。

桃猫堂

尾関 えり / 尾関 泰輔

〒534-0013 大阪市都島区内代町 2-11-3

TEL&FAX.06-6927-5805

E-mail:momonekodo@me.com

<http://www.momoneko-doh.com/>

小さいころから、ついつい自分のことを後回しにする性格だったんです。そう語る尾関えりさん。大学では美学を専攻し、ずっと優等生でいることに違和感を覚えていました。結婚を機に自由に生きることを知り、母と子がいつでも自分に戻れる場所を提供したくて2002年桃猫堂を立ち上げました。子育てに追われ、24時間母親としての役割に追われている女性。育児の時期は大変です。そんなお母さんがつかのま自分に帰って心をゆめめてほしい。フラワーエッセンスやコラージェの作業を通してその人の心にじっくり触れてゆく。その作業はまるでキレイなビー玉を集めている感じだそうです。小児病棟のボランティアをきっかけに、長期入院を余儀なくされている子供たちに絵本を届ける『本に願いを』プロジェクトも実施しています。お話を聞く、お話を贈る、そんなお話し屋さんになりたいと頑張っています。ご主人の尾関泰輔さんもやさしい笑顔でさりげなくサポート。桃猫堂を訪れる人たちのそれぞれの物語に囲まれて、ご夫妻はまた新たな人との出会いをこの桃猫堂で待っています。



● 掲載および協賛のご案内

社会貢献活動をされている団体の掲載料は5,000円です。そのためUTの主旨に賛同いただける個人や企業の協賛を募っています。掲載申し込みならびに協賛申し込み、広告掲載については下記UT事務局までお問い合わせいただくかUTホームページより申し込みください。

<http://www.united-tomorrow.com/>

ご意見・ご感想・お問い合わせ・掲載のお申し込みは

UT事務局 編集長 尾関栄二
E-mail: eijiti@jttk.zaq.ne.jp
hp:090-9162-1845

ユナイテッド・トゥモロー第5号(2011年12月20日発行)

発行/オゼキ・ワールドワイド
〒669-1337 兵庫県三田市学園3-2 I-514
TEL&FAX:079-565-8727
企画・制作:尾関栄二(オゼキ・ワールドワイド)+朝山竜一
印刷/(株)日東
◎掲載の写真・イラスト・記事等の無断転載、および複写を禁じます。

